

2012年7月3日
アレイ・ネットワークス株式会社

アレイ・ネットワークス、急増するモバイル業務利用の需要に応える 次世代のセキュア・アクセス・ゲートウェイを提供開始

柔軟なユーザアクセス管理機能を持ち、スケーラブルで高性能な Array AG シリーズで、企業全体に求められるセキュアリモート、モバイル、クラウドおよび BYOD アクセスを実現

アプリケーションデリバリーネットワークングにおいて世界的リーダーであるアレイ・ネットワークス (Array Networks Inc. 所在地: カリフォルニア州ミルピタス、CEO: Michael Zhao / 日本法人 アレイ・ネットワークス株式会社 所在地: 神奈川県横浜市中区、代表取締役: 岡本恭一、以下 アレイ・ネットワークス) は、同一カテゴリ内の他社製品と比べ、比類なきパフォーマンス、スケーラビリティ、柔軟性、価値を提供する次世代のセキュア・アクセス・ゲートウェイ「Array AG シリーズ」を本日 2012 年 7 月 3 日より日本国内で販売開始致します。

64 ビット SpeedCore™ アーキテクチャを搭載する、「AG1100 / 1150 / 1200 / 1500 / 1600」の 5 モデルのアプライアンスで展開する Array AG シリーズは、秀逸な機能を豊富に提供し、中小規模から大規模企業、あるいはクラウドサービスプロバイダは、急増するモバイルの業務利用に対しセキュアかつ高いコスト効果で対応することができます。

今日のビジネスにおいては、タブレットやスマートフォンをはじめとする個人の端末を業務ツールとして利用したいと考える従業員全体をサポートすることが必要です。業務効率の向上、業務中断の低減、およびモバイルやリモートによる業務遂行のトレンドに合致するためには、いつでもどこでもセキュアに社内外のリソースにアクセスできることが会社組織全体に必要なとされます。さらには、今日のビジネスでは、正社員、契約社員、パートナー企業、ゲストといったユーザごとに異なるセキュア・アクセスを提供すること、およびクラウドサービスにセキュアに接続することも求められています。

Array AG シリーズは、1 台で最大 256 の仮想ポータルを提供し、仮想化のトレンド、および IT インフラ投資からの最大限の価値の創出に対応します。AG シリーズの仮想化は、企業やサービスプロバイダに、完全に個別かつセキュアなユーザコミュニティを創出することができ、従業員が所属する業務部門、パートナー企業、委託先企業、ゲスト、管理者、テナントといった利用者の属性に応じて、それぞれ個別のルックアンドフィール、アクセスポリシー、アクセス方式、アクセス先のリソースを割り当てることができます。AG シリーズはまた、個々のユーザに応じた使い勝手を提供可能なセキュア・アクセスを実現する、ユーザごとのポリシーエンジンを備えています。これにより、たとえば管理者と開発者にはより多くの帯域の利用を認め、一方で、経営層にはより多くの端末を利用できるようにし、かつ機密性の高いデータへのアクセスを柔軟に認める、といった使い方ができます。

スケーラビリティと使い勝手

AG シリーズは最大 128,000 同時接続ユーザ、3.2 Gbps SSL スループットをサポートし、高速な 2048 ビット SSL 暗号化処理を備え、あらゆるモバイルおよびリモートユーザの生産性向上に大いに貢献する高品位な使い勝手を提供します。デスクトップ PC、ノート PC、スマートフォン、タブレットといったあらゆるデバイス、あるいはローカル、リモート、有線、無線といったあらゆる場所で、アプリケーションやリソースに対するセキュア・アクセスを Web ポータルやレイヤ 3-4 クライアントから利用できます。

セキュアなクラウドおよびモバイルコンピューティング

AG シリーズは、企業におけるクラウドサービスの利用の増加に対応しうるスケーラビリティを備えています。加えて、AG シリーズでは、ユーザ管理・アクセス制御を集中管理することで、従業員が直接クラウドサービスにアクセスすることを防止することができます。クラウドに対するセキュア・アクセス・ゲートウェイとして AG シリーズを使うことで、従業員はシングルサインオンでログインし、あたかも企業内データセンターから提供される Web アプリケーションであるかのような Web リンクとしてクラウドサービスを見ることとなります。AG シリーズを活用することで、企業は従業員に対しシームレスな使い勝手を提供することができ、すべてのアプリケーションにおけるアカウントビリティを確立し、情報システム部門のサポートの負担を減らすことができます。

また、AG シリーズは、あらゆる iOS または Android ベースのスマートフォンやタブレットから、物理・仮想を問わず、社内のデスクトップにアクセスする機能を提供します。幅広く使われているリモートデスクトップ技術を最大限活用し、データが社内ネットワークから決して離れることなく、またモバイルデバイス上の個人データと混同することはありません。その結果 AG シリーズは、業務のモバイル化を実現し、BYOD (Bring Your Own Device) 戦略を推進するための、最も高速で、最もコスト効果の高い手段を提供します。

アレイ・ネットワークス CEO の Michael Zhao は次のように述べています。「Array AG シリーズセキュア・アクセス・ゲートウェイを新たにご案内できることに、大変喜びを感じています。新しい AG シリーズは、迅速に導入でき、あらゆるデバイスや認証方式を使ってセキュア・アクセスを実現し、最高レベルのパフォーマンスとスケーラビリティを提供する、コスト効果の高いソリューションです。クラウドやモバイルコンピューティングの需要が増大する中、この新しい製品により、企業はセキュリティとコンプライアンスを確保しつつ、従業員はその生産性のためにいつでもどこでも業務を行えるという自由を手にすることができます。」

1U ラックマウントサイズのアプライアンス AG1100 は最大 3,000 同時接続ユーザ、AG1150 は最大 10,000 同時接続ユーザ、AG1200 は最大 25,000 同時接続ユーザをサポートします。

2U ラックマウントサイズのアプライアンス AG1500 は最大 72,000 同時接続ユーザ、AG1600 は最大 128,000 同時接続ユーザをサポートします。

新しい Array AG シリーズ「AG1100 / 1150 / 1200 / 1500 / 1600」は、いずれもオープン価格で、本日 2012 年 7 月 3 日から弊社販売パートナー各社を通じてご購入いただけます。

アレイ・ネットワークスについて

アレイ・ネットワークス (Array Networks Inc.) は、アプリケーション、デスクトップ、クラウドサービスデリバリにおける世界的リーダーであり、全世界 5,000 以上の顧客に製品を供給しています。受賞歴を誇る SpeedCore™ ソフトウェアを搭載するアプリケーションデリバリネットワーキングソリューションは、大手の企業、サービスプロバイダ、公共機関から、その比類なきパフォーマンスと総所有価値 (Total Value of Ownership) で高い評価を得ています。アレイ・ネットワークスは米国シリコンバレーに本拠を置き、世界各国に営業拠点を構えています。急成長中のモバイルおよびクラウドコンピューティングの分野への注力から、Deloitte, Red Herring, Frost and Sullivan 等の調査機関からは、マーケットおよびテクノロジーリーダーとして認知されています

アレイ・ネットワークス株式会社は、アレイ・ネットワークスの日本法人として、2001 年に設立され、国内マーケティング、販売・サポート支援を行っています。

報道関係お問い合わせ先:

アレイ・ネットワークス株式会社

マーケティング担当: 大塚

Tel: 045-664-6116

E-mail: Marketing-J@arraynetworks.net